

# 舌腫瘍切除術パス 入院診療計画書

DTY108

患者ID

主治医

病名

説明日

患者氏名

(性別)

担当医

管理栄養士

症状 □事前検査による異常所見

生年月日:

(年齢)

看護師

特別な栄養管理の必要性

□患部の自覚症状

病棟(病室)

薬剤師

□有 □無

( )

月日	入院日・手術前	手術後	退院日
患者目標	不安なく手術を受けることができる	治療後合併症を起こさない	痛みのコントロールができ、日常生活が不安なく過ごせる
治療 処置 注射 (内服)	現在使用している薬をすべて確認します□ (現在中止している薬も含む) 入院中に使用する薬について説明します アレルギーの有無等を確認します 事前に点滴をします	寝る前に点滴が終了します 止血が必要な場合に折り畳んだガーゼを噛むことがあります	朝から点滴をします 終了後に針を抜きます  退院時に処方がある場合は、薬剤師からお渡します(不在の場合には看護師からお渡しする場合もあります)
検査	必要に応じて行います		ネームバンドを外します 体温計を回収します
食事	入院後、食事を摂取することができません 水分(水・お茶のみ)は摂取することができます	夕食からお粥と刻んだおかずが出ます	
排泄	制限はありません		退院後の過ごし方、次回外来について説明します
清潔	入浴はできません		次回の外来予約票と診察券をお渡しします
活動 (安静度)	制限はありませんが、病棟を離れる際は、 スタッフに声をかけてください 診察室へ歩いて移動します	手術後は車椅子で病室まで戻ります□ 手術後は1時間はベッド上で安静となります□ (その間トイレは行けます) 安静解除後は、病棟内でお過ごしください	会計担当者が、お部屋へ伺います(開院日) 会計の説明を聞いてからの退院となります (状況によっては、多少お待ち頂く場合がございます)
説明 (指導)	入院生活や手術について説明します ネームバンドを装着します 義歯・補聴器があるかを確認します 午後に診察室で手術を行います	痛みが強い時や、気持ちが悪い時など、異常を感じた時は、看護師にすぐにお知らせください	
その他			

※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し対応させていただきます。

上記のとおり説明を受けました

年 月 日

※上記の内容は状態によって変更する場合があります。変更の際は、その都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

説明を受けた人:

続柄

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

(本人・家族)

( )

歯科口腔外科パス: